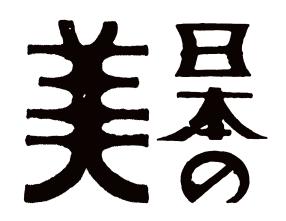


近美コレクション

Museum Collection

2020年11月21日[土] — 2021年2月14日[日]

北海道立近代美術館 展示室 A



会期中、浮世絵の総入れ替えを2回、	浮世絵	前期 11/21(土)~12/20(日)	中期 12/22(火)~1/17(日)	後期 1/19(火)~2/14(日)
日本画の一部の展示替えを1回行います。	日本画	前期 11/21(土)~1/1	1(月)	後期	1/13(水)~2/14(日)

* 浮世絵は、中期展示作品のみ掲載しています。後期も、異なる作品を展示します。

「日本の美」とはなにか、それはこの国に暮らす人々の歴史や生活、感性に根ざし、実に幅広い観点からとらえられるものでしょう。美術においても、日本独自の文化と多様に結びつき、多くの作品が生み出されてきました。

本展では、日本の伝統的な主題や技法を用い、その特徴をとらえやすい作品を、当館のコレクションのうち浮世絵、近現代の日本画、ガラスの各ジャンルから選んで展覧します。各作品のさまざまな表現にふれながら、そこに「日本の美」を見出していただければ幸いです。

浮世美人華麗競ー粋でお洒落で艶やかで

プロローグ 浮世絵版画超入門

No.	作家名	作品名	制作年	技法·材質
1	エミール・オルリック	日本の画家、彫師、摺師	1902(明治 35) (1901 年の木版原画をき	リトグラフ・紙 もとに再版)
2	河鍋 暁斎 (参考資料)	壁に耳あり(『狂斎百図』より・復刻)	原本刊行:1863-66 復刻:2010 年代(摺師:	木版·紙 三田村努)

美人雪月花一映えます!魅せます!

No.	作家名	作品名	制作年	技法·材質
雪				
3	溪斎 英泉	婦嬨の雪 伊豆の伊藤ふじ		木版・紙
4	歌川 国貞	歳暮の深雪		木版•紙
5	溪斎 英泉	江戸勝景雪尽 愛宕の雪		木版•紙
6	歌川 国貞	(お高祖頭巾の女)		木版・紙
月				
7	歌川 国貞	卯月の図 (箱屋を連れた芸者)		木版・紙
8	歌川 国芳	納涼蛍		木版・紙
9	歌川 国貞	江戸名所百人美女 鉄砲洲	1858(安政 5)	木版・紙

No.	作家名	作品名	制作年	技法·材質
10	歌川 国貞	江戸名所百人美女 薬げんぼり	1858(安政 5)	木版・紙
11	歌川 国貞	(川辺の蛍狩り)		木版・紙
12	歌川 国貞	向島平岩		木版・紙
13	歌川 広重	隅田川三夕 橋場の夕暮		木版・紙
花				
14	溪斎 英泉	花の宵 姿の春雨		木版・紙
15	溪斎 英泉	美人春の風		木版・紙
16	歌川 国貞	江戸八景ノ内 隅田つつみの晴嵐		木版・紙
17	歌川 国貞	江戸名所百人美女 あすかやま	1857(安政 4)	木版・紙

美人そうそう — 盛ります!キメます!よそおいますます!

No.	作家名	作品名	制作年	技法·材質
装岩	トラメキ娘・オシャレ姫			
18	歌川 国貞	江戸名所百人美女 猿若町	1857(安政 4)	木版·紙
19	歌川 国貞	顔見世の光景		木版·紙
20	歌川 国貞	江戸名所百人美女 神田のやしろ	1857(安政 4)	木版·紙
21	歌川 国貞	江戸名所百人美女 東本願寺	1857(安政 4)	木版·紙
22	歌川 国貞	江戸名所百人美女 京ばし	1858(安政 5)	木版·紙
23	歌川 国貞	江戸名所百人美女 新大はし	1858(安政 5)	木版・紙
24	歌川 国貞	江戸名所百人美女 湯島天神	1857(安政 4)	木版・紙
25	歌川 国貞	江戸名所百人美女 白銀樹目谷	1858(安政 5)	木版・紙
26	歌川 国貞	江戸名所百人美女 芝神明	1857(安政 4)	木版·紙
27	歌川 国貞	江戸名所百人美女 十軒店	1858(安政 5)	木版·紙
28	歌川 国貞	江戸名所百人美女 人形町	1858(安政 5)	木版·紙
29	歌川 国貞	江戸名所百人美女 芝あたご	1857(安政 4)	木版·紙
30	歌川 国芳	さんかい愛度図会 これが着たい	1852(嘉永 5)	木版·紙
粧	お化粧三昧 一入念に真	[剣に		
31	歌川 国貞	江戸名所百人美女 御殿山	1858(安政 5)	木版·紙
32	歌川 国貞	江戸名所百人美女 浅草す八丁	1858(安政 5)	木版・紙

生活に寄り添う

No.	作家名	作品名	制作年	材質/技法
10	淡島雅吉	しづくガラス タンブラー	1950(昭和 25)頃	ガラス/型吹き
11	淡島雅吉	しづくガラス シャンペン・グラス	1950(昭和 25)頃	ガラス/型吹き
12	淡島雅吉	しづくガラス 花器	1952(昭和 27)	ガラス/宙吹き、カット
13	淡島雅吉	しづくガラス 鉢		ガラス/型吹き
14	小柴外一	梅 深皿 大	デザイン: 昭和初期 制作: 1960 年代	ガラス/型押し
15	小柴外一	こい 大皿	デザイン: 昭和初期 制作: 1950 年代	ガラス/型押し
16	小柴外一	青海波 花瓶	デザイン: 昭和初期 制作: 1950 年代	ガラス/型押し、研磨
17	小柴外一	きりのは 大鉢	デザイン: 昭和初期 制作: 1950 年代	ガラス/型押し、研磨
18	佐藤潤四郎	水指	1986(昭和 61)	ガラス、木/カット
19	岩田藤七	茶碗•銀河		ガラス/宙吹き
20	岩田藤七	茶入·朧		ガラス/宙吹き
21	岩田藤七	蓋置		ガラス
22	岩田藤七	水指	1975(昭和 50)	ガラス/宙吹き
23	小柴外一	亀甲おもだか文茶碗	1966(昭和 41)頃	ガラス/パート・ド・ヴェール
24	小柴外一	ぼけ文茶碗	1960 年代後期	ガラス/パート・ド・ヴェール

飾りのガラス

No.	作家名	作品名	制作年	材質/技法
	藤田喬平	飾筥∙竹取物語	1992(平成4)	ガラス、銀/被せガラス、色ガラ
25				ス粒・金箔・プラチナ箔による装
				飾、型吹き
	藤田喬平	飾筥•紅白梅	2002(平成 14)	ガラス、銀/被せガラス、色ガラ
26				ス粒・金箔・プラチナ箔による装
·				飾、型吹き
27	藤田喬平	飾筥·弥生	1982(昭和 57)	ガラス/色ガラス粒・金箔・プラ
				チナ箔による装飾、型吹き
28	藤田喬平	飾筥•源氏物語	1983(昭和 58)	ガラス、金属/色ガラス粒・金属
				箔による装飾、型吹き
29	藤田喬平	飾筥・海の彩	1980(昭和 55)	ガラス/色ガラス粒・金属箔によ
				る装飾、型吹き

No.	作家名	作品名	制作年	材質/技法
30	小林英夫	被硝子角溝切子皿	1981(昭和 56)	ガラス/被せガラス、カット
31	小林英夫	角出台付花瓶	1982(昭和 57)	ガラス/宙吹き、カット
32	岩田藤七	花器·荷葉		ガラス/宙吹き、金粉溶着
33	岩田藤七	花器・紅葉		ガラス/宙吹き、斑紋装飾
34	岩田久利	水指·道成寺	1982(昭和 57)	ガラス/色ガラス粉・金箔による装飾、 宙吹き
35	岩田久利	花器	1992(平成4)	ガラス/宙吹き

日本の現代ガラス

No.	作家名	作品名	制作年	材質/技法
36	家住利男	P. 040901	2001(平成 13)	板ガラス/接着、ハンド・グラインダー による彫刻、研磨
37	家住利男	V. 010702	2002(平成 14)	版ガラス/接着、ハンド・グラインダー による彫刻、研磨
38	伊藤孚	円筒	2002(平成 14)	 板ガラス、鉄板/サンドブラスト
39	塩谷直美	月の空	2001(平成 13)	ガラス/キャスト、サンドブラスト、研 磨、着色
40	米原眞司	ライン・ドローイング	1994(平成6)	ガラス/被せガラス、宙吹き、ガラス繊 維溶着
41	西悦子	レースのボウル	1994(平成6)	ガラス/パート・ド・ヴェール
42	扇田克也	ワタシノアヲゾラ	1991(平成3)	ガラス、銀箔/キャスト、サンドブラスト
43	扇田克也	アメノヒモアル	1991(平成3)	ガラス、銀箔/キャスト、サンドブラスト

この 1 点を見てほしい。

美術館の様々な活動の基礎となるのは、美術や美術館に関する調査・研究です。とりわけコレクションを対象とした調査や研究活動は、美術館の最も重要な役割のひとつであり、また、実物を所蔵しているからこそ可能となる活用の領域でもあると言えるでしょう。

「この 1 点を見てほしい。」は、当館コレクションから学芸員が 1 点を選び、多角的な研究を通して作品の奥深い魅力を紹介するコーナーです。

No.	作家名	作品名	制作年	技法•材質
1	マルク・シャガール	パリの空に花	1967 年	油彩・キャンヴァス